

令和7年度 香川県高等学校新人卓球大会実施要項

主 催 香川県教育委員会 香川県高等学校体育連盟

主 管 香川県高体連卓球競技専門部 一般社団法人香川県卓球協会

1 期 日 令和7年11月2日（日）・3日（月）

2 会 場 2日 あなぶきアリーナ香川（高松市サンポート6番11号 TEL 087-825-1313）
3日 高松市総合体育館（高松市福岡町4丁目3番6-1 TEL 087-822-0211）

3 日 程 (1) 開会式 11/2 9時～
(2) 競 技 11/2 9時20分～ **男女**ダブルスベスト16まで、男女学校対抗決勝リーグまで
11/3 9時～ 男女ダブルス決勝まで・男女シングルス決勝まで

4 種 目 (1) 学校対抗の部（男・女）
(2) 個人戦ダブルスの部（男・女）
(3) 個人戦シングルの部（男・女）

5 競技規則 (1) 現行の日本卓球ルールによる。ただし、タイムアウトについては学校対抗の部は決勝リーグ、ダブルスは準決勝、シングルスは準々決勝から適用する。
(2) 服装規定については下記項目を厳守のこと。
・出場選手は背中に当年度の(公財)日本卓球協会指定のゼッケンをつけること。
・(公財)日本卓球協会公認のユニホームを着用し、学校対抗の選手及び個人戦ダブルスのペアは、ユニホームを統一すること。
・学校対抗の監督もユニホームを着用する方が望ましい。
以上の各項に違反した者の出場は認めない場合がある。
(3) 使用球は(公財)日本卓球協会公認の硬式40mm白色プラスチックボール。（ニッタク・VICTASを準備する）
(4) 個人戦のベンチ・コーチ（アドバイザー）は、ダブルスは準決勝、シングルスは準々決勝からとする。
・アドバイザーは大会申込時にエントリーされた当該学校の選手・監督に限る。
（監督については、男女は別チームとし、選手については、男女は同一チームとする。）
・アドバイザー（1名）は、他のコートでアドバイスしていた場合は試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
(5) 競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。

6 競技方法 (1) 学校対抗の部
・ベスト4までトーナメント、ベスト4よりリーグ戦で順位を決定する。
・選手は4名以上7名以内とし、補欠は認めない。
・監督は、その学校の専任教職員及び学校長が認めた指導者であること。
・勝敗は4～6名による1ダブルス4シングルの5試合で3点先取で決する。
・試合は5ゲームマッチの3ゲーム先取で行い、試合順序は次の通りとする。

1	2	3	4	5
単	単	複	単	単

ただし、1番・2番のシングルス出場者だけで、3番のダブルスを組むことはできない。
・試合の進行により卓球台を2台以上使用することもある。
(2) 個人戦の部
・試合はすべてトーナメント法で勝敗を決定する。
・男女シングルス・ダブルスの試合は5ゲームマッチの3ゲーム先取で行う。
(3) 本大会の男女学校対抗の部の上位2校は本年度の全国高校選抜四国地区予選会と四国卓球選手権大会に出場することができる。

種目 番号	6
----------	---

- 7 参加資格
- (1) 香川県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
 - (2) 全日制過程は、1・2年生、定通制過程は、1・2・3年生で、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (3) チーム（組）の編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。全日制・定時制・通信制は1校とみなし、同一校からの出場は1校とする。
 - (4) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
統廃合対象校による合同チーム（統合完了前の2年間に限る）
 - (5) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、香川県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
 - (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
 - (7) 令和7年度(公財)日本卓球協会に登録された団体（選手）であること。
 - (8) 学校教育法第1条に定める高等学校以外の学校については、県高体連で参加が認められた者で、2学年までの年齢18歳未満の者に限る。
 - (9) 外国人留学生の出場については以下の通りとする。
 - ・学校対抗の部では2名までエントリーすることが認められるが、試合のオーダー編成には2名のうち1名のみしか起用できない。また、出場はシングルスかダブルスの1回のみとする。
 - ・個人戦についてはシングルスは1校1名、ダブルスは1組（但し外国籍選手と日本国籍選手のペア）までとする。
 - (10) 帯同審判員もこの資格に準ずる。
- 8 参加制限
- (1) 学校対抗（団体） 各校男女各1チーム（監督1名・選手4～7名）
 - (2) 個人戦ダブルス 制限なし
 - (3) 個人戦シングルス 制限なし
- 9 参加申込
- (1) 申込方法 申込書を作成し1部印刷したものを下記まで送付する。
また hd3275@kagawa-edu.jp に申込書のデータを添付してメールで送る。（ファイル名は学校名）
 - (2) 申込場所 〒760-0068 高松市松島町一丁目18番54号
香川県立高松商業高等学校内 久保 貴嗣 宛
 - (3) 申込期日 令和7年10月1日（水）正午必着
 - (4) 年度当初、登録したチームが出場しない場合は、校長印を押印の上、出場しない旨を明記し前記(2)まで提出すること。
- 10 参加料
- 団体1000円、個人200円（シングルス・ダブルス両方出ている200円）
参加料は大会当日受付で納入してください。
- 11 表彰
- (1) 団体1位に優勝杯・高体連会長賞状1＋エントリー数を授与する。
 - (2) 団体2・3位は高体連会長賞状1を授与する。
 - (3) 個人1～3位に高体連会長賞状各1（複2）を授与する。
- 12 諸会議
- 令和7年度第2回卓球部長会（顧問会）並びに組み合わせ抽選会
- ・期日 令和7年10月14日（火）
 - ・場所 高松南高等学校（高松市一宮町531）
- 13 連絡事項
- (1) 競技中の疾病・負傷などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
 - (2) 選手変更の手続きについては原則として認めないが、学校対抗のメンバー変更は学校長印のある変更届けを提出すること。
- 14 問合せ
- 不明な点は 丸亀高校 岡田直樹 まで
TEL:0877-23-5248 mail:wb4453@kagawa-edu.jp